

横浜市立学校総合文化祭

第58回 横浜市中学校生徒英語弁論大会

順位	生徒名	タイトル	学校
第1位	大岩 さや	Under the candlelight	横浜市立 豊田 中学校
		ろうそくの灯りの下で	
第2位	衛藤 麗星	My Learning as a Leader	横浜市立 中川 中学校
		リーダーとして学んだこと	
第3位	岸和田 碧	Three Seconds	横浜市立 田奈 中学校
		3秒	
第4位	和田 凌一	I was alive	横浜市立 城郷 中学校
		ありがとう、先生	
第5位	石井 水都	“Kouhai” and “Senpai”	横浜市立 境木 中学校
		先輩と後輩	

大会の様子

今年度も、8月6日(月)、7日(火)、8日(水)の3日間で、本選会と同様に西公会堂にて予選会を行いました。横浜市内の公立中学校から88名の3年生が集結しました。それぞれの予選会で10名ずつの生徒が選出されて、今日の本選会を迎えました。

3年生といえども、英語を学習し始めてから2年しか経過していない段階から原稿を書き始めなくてはなりません。生徒自身の考えを、英語科の先生や外国人講師の援助をもらいながら完成させていきます。だからこそ、大会前から大会当日にまで様々なドラマが生まれていました。

今年の英語弁論大会の特長は、ステージ上で極度に緊張した生徒はいなかった、ということでしょう。どの生徒も落ち着いた弁論を行っていました。むしろ堂々とした発表態度ではなかったかとも感じています。

もう一つ特筆すべき内容は、中学1年生の女子生徒二人による英語での司会進行でした。3年生ばかりが参加しているこの大会で、決して劣ることのない英語発音で司会をしてくれました。彼女たちは横浜市立松本中学校の1年生で、赤坂優衣さんと谷ロステファニーさんでした。この二人に喝采が与えられました。